

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順については、取扱説明書を参照してください。
この早見表は、すぐに見られるよう保管してください。

* 取扱説明書は、[ブラザーソリューションセンター \(http://support.brother.co.jp/\)](http://support.brother.co.jp/) からダウンロードすることができます。

- 次の表に示すように、カットする素材に適したマットと刃を組み合わせ使用してください。
(お買い上げいただいた製品に付属していない場合は、別売品を購入してください。) また、刃の出し量やカット圧力も調整してください。

マットの選択

この表は、一般的な目安です。実際に貼る前に、同じ素材で必ず試し貼りを行ってください。

素材/厚さ(g/m ² (mm))		マット			布カット用シート	
		カッティングマット (紫・青緑色)	中粘着カッティング マット (ピンク・青緑色)	弱粘着カッティング マット (青緑色)	アイロン接着シート (白色剥離紙)	布用粘着 サポートシート
紙	コピー用紙	80 g/m ² (0.1 mm)		✓		
	スクラップブック用紙 (薄い)	120 g/m ² (0.15 mm)	✓*	✓		
	スクラップブック用紙 (普通)	200 g/m ² (0.25 mm)	✓	✓*		
	カードストック (薄い)	200 g/m ² (0.25 mm)	✓	✓*		
	カードストック (普通)	280 g/m ² (0.35 mm)	✓	✓		
	ベラム、トレーシングペーパー	0.07 mm	✓	✓		
	ボール紙 (薄い)	280 g/m ² (0.35 mm)	✓			
	ボール紙 (厚い)	400 g/m ² (0.5 mm)	✓			
布	薄いコットン生地 (キルトピース用)	0.25 mm	✓			✓
	薄いコットン生地 (キルトピース以外)	0.25 mm	✓		✓	
	フランネル (キルトピース用)	0.6 mm	✓			✓
	フランネル (キルトピース以外)	0.6 mm	✓		✓	
	フェルト	1 mm	✓		✓	
	デニム 14 oz	0.75 mm	✓		✓	
その他	プラスチックシート (PP)	0.2 mm	✓	✓		
	ビニール	0.2 mm	✓	✓		
	ゴムマグネットシート	0.3 mm	✓	✓		
	ステッカー、シール	0.2 mm	✓	✓		

素材をマットに貼る

お願い
• ラメや金属箔など、表面から剥離しやすい装飾が施された素材は、使用を避けてください。そのような素材を使用した場合は、スキャナーガラスを掃除してください。

布の場合

上の表を参考にして、布カット用シートを使用してください。詳細については、シートに付属している説明書を参照してください。

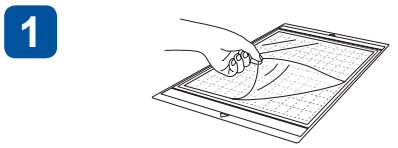


アイロン接着シート:
• 布を補強することで、さまざまな模様がカットできます。
• 布の裏面に接着シートが残るため、布の風合いが変化することがあります。

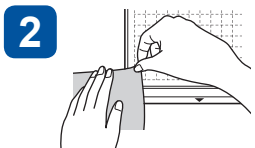
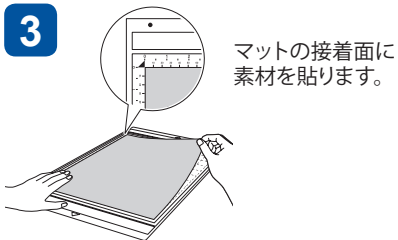
* カッティングマットを使用してください。裏面にアイロン接着シートを貼った布を、布用粘着サポートシートを貼ったマットに貼らないでください。

布用粘着サポートシート:
• カッティングマットに貼ると、マットの粘着力が高まります。
• 模様の形によっては、きれいにカットできないことがあります。

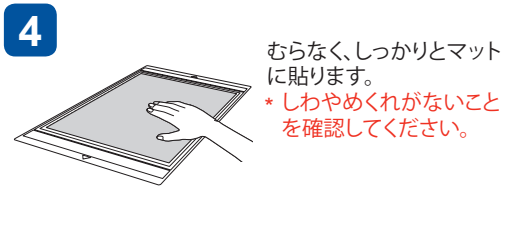
紙の場合



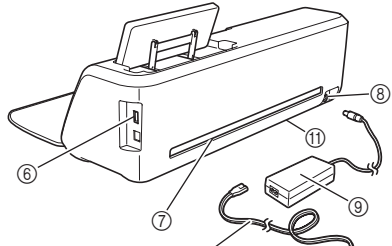
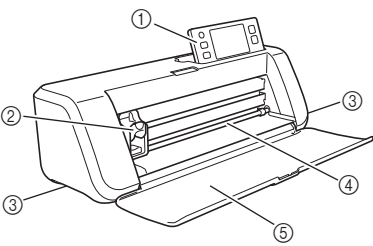
保護シートをはがします。
* はがした保護シートは捨てないでください。
* 粘着力を保つために、使用後は保護シートをマットに貼って、マットの粘着面を保護してください。



素材をマットに貼る前に、マットの接着面の端を使って試し貼りをしてください。
* コピー用紙や表面が滑らかな紙には、弱粘着カッティングマットを使用してください。カッティングマットを使用すると、マットの粘着力が強いため、素材がマットに貼りついて、マットが使用できなくなることがあります。



各部の名称

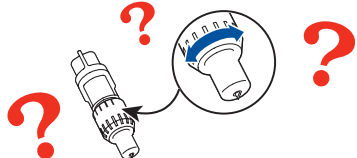


① 操作パネル
② キャリッジ
③ 取っ手
④ マット送り
⑤ フロントトレイカバー
⑥ USBポート

⑦ スロット
⑧ 電源ジャック
⑨ ACアダプター
⑩ 電源コード
⑪ スキャナーガラス (本体底面)

刃 (ホルダー)

この表は、一般的な目安です。実際にカットする前に、同じ素材で必ず試し切りを行ってください。

			刃の出し量 (ホルダーの目盛)	カット圧力の 設定値	ホルダー (刃) 	
素材/厚さ(g/m ² (mm))					ホルダー (青緑色)	厚物用ホルダー (紫色)
紙	コピー用紙	80 g/m ² (0.1 mm)	3	-1	✓	
	スクラップブック用紙 (薄い)	120 g/m ² (0.15 mm)	3.5	0	✓	
	スクラップブック用紙 (普通)	200 g/m ² (0.25 mm)	4	0	✓	
	カードストック (薄い)	200 g/m ² (0.25 mm)	4	0	✓	
	カードストック (普通)	280 g/m ² (0.35 mm)	5	0	✓	
	ベラム、トレーシングペーパー	0.07 mm	3	0	✓	
	ボール紙 (薄い)	280 g/m ² (0.35 mm)	5.5	0	✓	
	ボール紙 (厚い)	400 g/m ² (0.5 mm)	7.5	4	✓	
布	薄いコットン生地 (キルトピース用)	0.25 mm	4	4	✓	
	薄いコットン生地 (キルトピース以外)	0.25 mm	4	4	✓	
	フランネル (キルトピース用)	0.6 mm	6.5	4	✓	
	フランネル (キルトピース以外)	0.6 mm	6.5	4	✓	
	フェルト	1 mm	5	5		✓
	デニム 14 oz	0.75 mm	5.5	6		✓
その他	プラスチックシート (PP)	0.2 mm	4	0	✓	
	ビニール	0.2 mm	4	0	✓	
	ゴムマグネットシート	0.3 mm	5.5	0	✓	
	ステッカー、シール	0.2 mm	4	0	✓	

刃の出し量を調整する

保護キャップを取り外します。

* 使い終わったら必ず刃をホルダーの中に収め、保護キャップを装着してください。

キャップを右側にいっぱいまで回して、刃を最大量まで出します。

お願い
• 刃の出し量を調整したら、試し切りを行ってください (このガイドの裏面を参照してください)。

上の表に記載されている数値に従って設定してください。

* 調整してもきれいにカットできない場合は、メモリを0.5ずつ大きくして調整してください。一度に0.5以上メモリを大きくしてカットすると、刃が出すぎるため、折れるおそれがあります。刃が折れると、カットできなくなります。

① ホルダーのキャップ (刃量調整ヘッド) の先端
② カットする素材
③ 刃先の長さ

* 刃がホルダーからわずかに出る程度でもカットできます。刃の出しすぎは、刃が折れる原因になります。

カット圧力を調整する

* 刃の出し量を調整してもきれいにカットできない場合は、カット圧力を強くしてください。

言語: 日本語 (Japanese)

単位: mm

カット範囲: 1: 298 mm, 2: 296 mm

背景濃淡: OFF

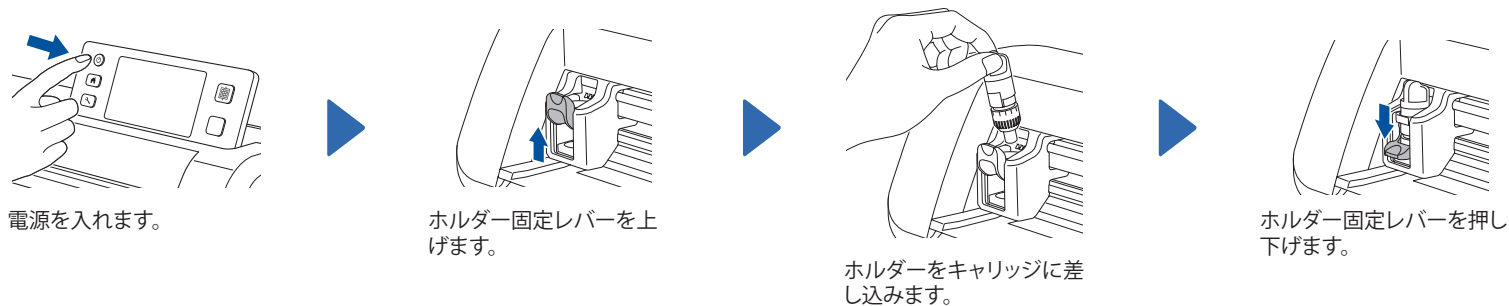
カット連発: 2 / 5

カット圧力: 0

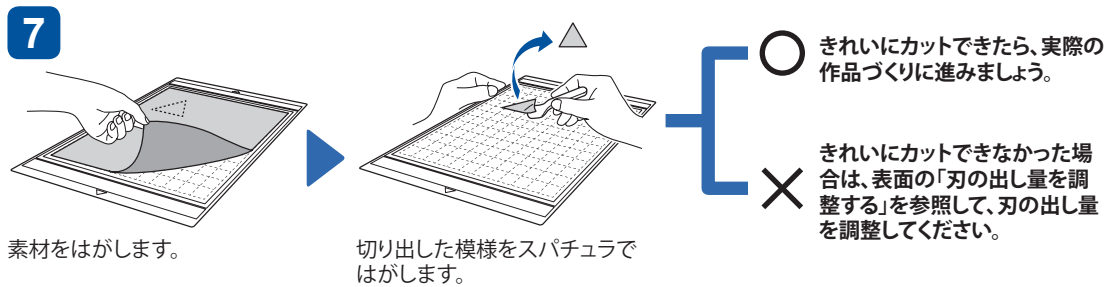
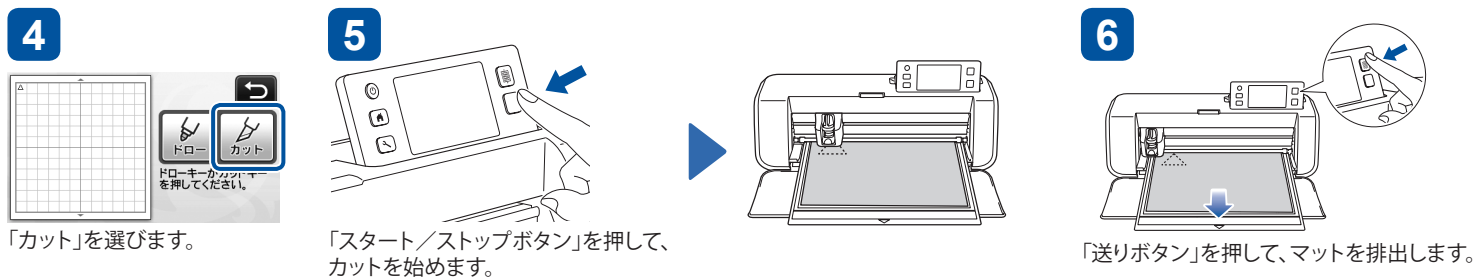
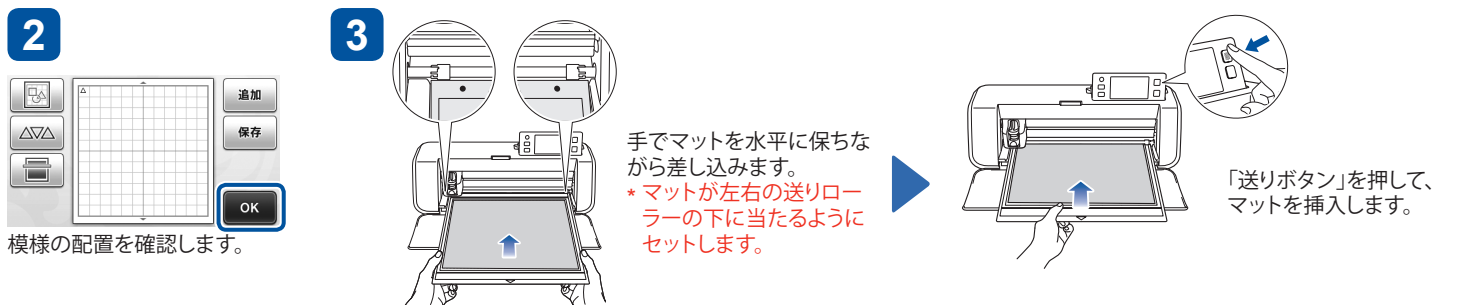
ドロー連発: 0

ドロー圧力: 0

ホルダーを取り付ける

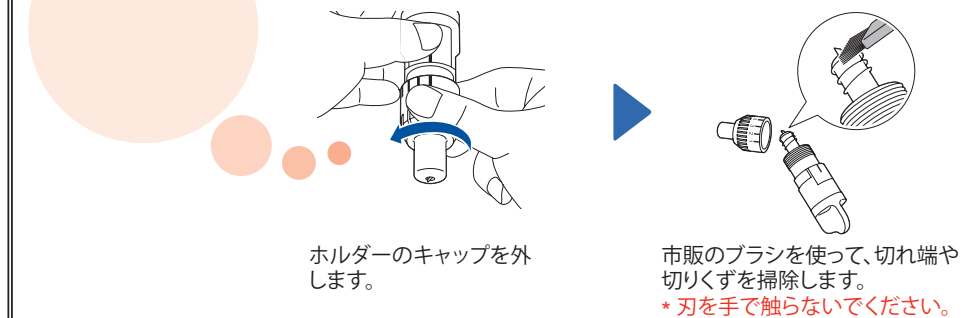


試し切りをする



ホルダーを掃除する

使用後は、ホルダーを掃除します。

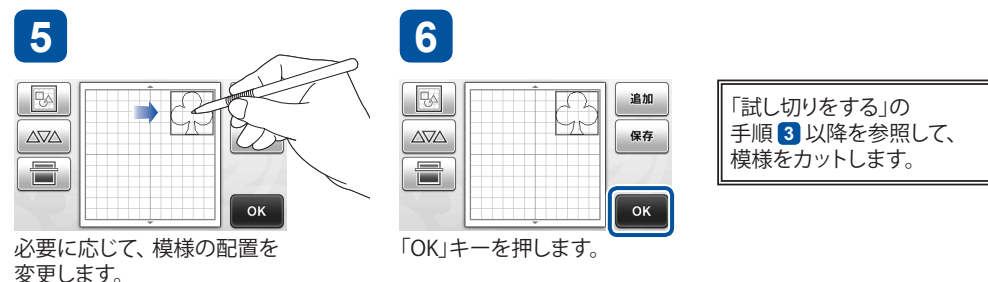


スキャナーガラスを掃除する

カットデータを作成するための、写真やデザインなどの画像がきれいにスキャンできない場合は、スキャナーガラスを掃除してください。



選択した模様をカットする



「ダイレクトカット」機能を使って素材に描かれた模様をカットする

